



紫波ネット

紫波ネット961号 平成29年6月14日発行
岩手県紫波町
〒028-3392紫波町紫波中央駅前二丁目3-1
編集・印刷 川嶋印刷株式会社



おおきくなあれ! ～赤沢児童館で畑作り～



【表紙の写真】赤沢児童館(佐藤宙子館長)の児童と祖父母9組は、祖父母参観として畑作りを行いました。児童館近くの畑にミニトマトやナス、キュウリ、ピーマンなどの野菜やメロンやスイカの苗を、協力しながら植えた児童たち。祖父母と一緒に土をかけ、水やりをしながら野菜の生長と収穫を楽しみしている様子でした。畑作業後には交通指導員による安全教室が行われ、「トマトの約束」(止まる、待つ、飛び出さない)を元気な声で確認しました。



まちの話題★水分小 交通安全パレード



まちの話題★山屋ミズバショウまつり



まちの話題★紫波総合高「かしの里」オープン

特集 オガール地区の魅力を再発見!.....02

豊かな公が息づくまち..... 06
環のくに紫波／キラッと☆ちゃ・ちゃ・ちゃんねる..... 08
町の新たな「食育・地産地消推進計画」の取り組みを紹介します・・・ 10

公民館だより..... 12
体協だより..... 14
行ってみよう めぐって学んで五感で味わう紫波探訪..... 24

特集

オガール地区の 魅力を再発見!



4月18日に開催された「EXPOマルシェ」の様子。飲食やクラフトなどの出店があり、多くの人でにぎわいました

平成19年に町が「公民連携元年」を宣言。それから10年の歳月を経て、平成28年11月にオガールセンターが竣工、29年4月には「オガール保育園」が完成。全ての建設予定施設が整い、「オガールプロジェクト」が、いよいよ本格始動しました。

今回の特集では、主にオガールプラザ内にある情報交流館や子育て応援センター「しゅっせ」の利用者、スタッフから、日々の暮らしの中でどのように施設を利用して、それぞれがどのような思いや夢を抱いているのかをお聞きしました。



親子で参加可能な陶芸教室も開かれています



図書館では毎月さまざまなテーマで企画展示が行われています



料理教室のほか、市民交流ステージの飲食物の調理にも使用される情報交流館1階のキッチンスタジオ

《これまでの歩み》

●平成24年

- 6月 20日 オガールプラザオープン
情報交流館開館
- 7月 2日 子育て応援センター「しわっせ」開所
- 8月 31日 紫波町図書館オープン、オガール東広場オープン

●平成25年

- 4月 27日 「サタデイ・ストリート・ライブinオガール(通称サタスト)」開始
- 5月 30日 情報交流館が来館者30万人を達成
- 6月 22日 オガールプラザオープン1周年記念イベント「オガール・ネクスト・ウェイ」開催
- 9月 28日 図書館1周年記念ライブトーク「文化よオガレ そして世界にカオレ」開催
- 10月 24日 オガールプロジェクトが平成25年度土地活用モデル大賞において国土交通大臣賞を受賞
- 12月 25日 情報交流館が来館者50万人を達成

●平成26年

- 8月 1日 オガールプラザ開館2周年記念
～ 3日 「オガール祭り2014」開催
- 10月 25日 図書館開館2周年記念事業「ただようまなびや 文学の学校 岩手分校 2014」開催

●平成27年

- 7月 7日 情報交流館が来館者100万人を達成

●平成28年

- 11月 9日 図書館が「Library of the year 2016」
優秀賞を受賞
- 12月 3日 情報交流館が来館者150万人を達成

●平成29年

- 4月 18日 「オガールEXPO2017」開催

■情報交流館

○入館者数 ※延べ人数(図書館入館者数を含む)



■図書館

○図書カード登録者総数・団体総数(平成29年3月末現在)
登録者総数1万5467人 団体数105団体

○図書館実利用者数・団体



「オガールでわくわくふれあい市」を開催 人のつながりが生まれています

オガールプラザの開館当初から、
情報交流館で総合案内業務を担当
ついでに。

最初は主にスタジオ貸し出し業務
が中心。全てに無知だった私は四苦
八苦する毎日でした。そんな中、一緒
に働いていたスタッフが1階の「市民
交流ステーション」は区画ごと利用で
きることを教えてくれました。

情報交流館には「人に出会える場」
「さまざまな活動や交流の場」とい
うコンセプトがあります。そのコン
セプトを踏まえ、来館者が多い土日
を中心に何かできたらいいなという
思いから、お店やその商品を知って
もらうための告知、各教室の生徒募
集を兼ねた告知として、区画利用を
提案しました。初めは3〜5店ほど
の利用でしたが、出店者も少しずつ
増え、個人企画のイベントとして毎
月1回「体験&販売会」を開催でき
るほどになりました。

そして昨年2月、「フリーマーケッ
ト」の開催を出店者から提案いただ
き、即開催したところ大盛況。当初
は年3回の開催予定でしたが、昨年
の開催は9回と大好評です。



情報交流館総合案内スタッフ
(オガール企画合同会社所属)
後藤 由美子さん

さらに今年の3月からは、今まで
のさまざまな体験イベントやフード
の販売、フリーマーケットなどを一
緒にした「オガールでわくわくふれ
あい市」というイベントを毎月2回、
各20店で開催しています。

この個人企画イベントを始めて4
年目ですが、現在は100人を超え
る出店者が登録し、毎月募集する出
店数がありがたいことに満員となっ
ています。

イベントを開催するたびに出店者
同士が仲間となつてつながり、新た
な自主企画イベントなどを開催して
いる方もいます。

今後はもっとたくさんの人に情報
交流館を知って利用していただきた
いですし、私自身も若手スタッフと一
緒に新たなイベントを企画していき
たいと思っています。

「オガールでわくわくふれあい市」は、8月まで開催日が決定しています。出店料などの詳細は情報交流館総合案内の後藤さん(☎672-2918)へ問い合わせください。

オガール地区で働く人た ちがいつまでもオガール を好きでいてほしいです



陶芸教室 saasa工房
米屋 沙麻里さん
(上平沢地区在住)

昨年9月から情報交流館2階のアト
リエスタジオで、月に2回、陶芸教室を
開いています。各回定員5人程度、全て
1回限りの陶芸体験としています。

子育てなどの息抜きに、ちよつと日常
から離れて、気楽に土遊びができる時
間を提供したいという思いがあるので、
開放的で明るい情報交流館の雰囲気
が合っているなと思います。産直などがあ
り、公共施設にありがちな堅苦しさが無
いのもいいですね。

情報交流館で教室を開き始めてから
「オガール地区で働く人たちは、オガ
ールのことが好きなんだな」と感じていま
す。好きだからこそ、オガールを良い方
向に進めていく力になるのだと思いま
す。皆さんにはいつまでも「オガール」を
好きでいてほしいです。

オガール地区は朝の散歩 コース。週3回のペースで「し わっせ」を利用しています



東山 佑梨さん・歩叶君
(日詰地区在住)

岩手町出身で、結婚を機に町に引越
してきて4年目を迎えます。住んでいる
紫波中央駅前近辺には、暮らしに必要
なものがそろっており、歩く距離の範囲
で暮らせる便利さがありますね。生活の
中では、車を使つより歩く方が多いです。
子どもが生まれる前までは、朝の散歩
コースとしてオガール地区を歩いてい
ました。子どもが生まれてからは、子育
て応援センター「しわっせ」に、週3回の
ペースで通っています。

しわっせの先生は皆さん話しやすく
て、子どもが遊んでいる間に、子育ての
悩みなどを相談しています。他のお母さ
んたちとの交流も楽しみです。衛生面
もしっかりしていますね。今後安心して
利用でき、子育てを応援してくれる場
であつてほしいと思います。

注目 ユニット

情報交流館を拠点に活動の場 を広げたい「キズナ☆バンド」

Kizuna☆Band(キズナ☆バンド)は、高校生によるアコースティックユニット。情報交流館の音楽スタジオを利用し、活動を行っています。平成25年2月に開かれた小学校のPTA謝恩会で当時小学6年生の同級生6人で結成したのが始まりで、平成27年12月から高橋祐太さんと高橋美紗稀さんの2人で活動を開始しました。「OGALアコーストvol.4」や「OGALサタスト」、北上展勝地桜まつりなどで演奏した実績があります。今年5月からボーカルの藤原裕さんが参加し、「OGALアコーストvol.4」で初めてその歌声を披露しました。

バンドとして演奏する楽曲は、バンド系やフォーク系のコピーが主ですが、今年は、オリジナル曲の創作に挑戦しながら、情報交流館を拠点に活動の場を広げることを目指しています。ギター担当の高橋祐太さんは「心に響く音楽を目指しています。皆さんには『キズナ☆バンド』を知ってほしいのはもちろんですが、自然もたくさんあり親しみやすいオガール地区のことも知ってほしいです」と話します。「道行く人の足を止める力があるバンド」との高評価もあり、今後が期待されるバンドです。

夢をお聞きしました



頑張ってプロを目指したい!

自分の声が好きだと言えるようになりたい!

バンドの存在をもっといろんな人知ってほしい!

(左から)高橋祐太さん(ギター・高校2年生)、藤原裕さん(ボーカル・高校1年)、高橋美紗稀さん(キーボード・高校2年生)

情報交流館の スタジオ紹介

情報交流館の各種スタジオは、講演会や教室のほか、作品の展示やライブの開催など、さまざまな用途で使用することができます。料金などの詳細や利用の申し込みは情報交流館へ気軽に問い合わせください。

■スタジオ利用の申込・問合せ 情報交流館事務局 ☎672-2918



○市民交流ステージ(1階)
定員100人程度で、講演会やコンサートの公開イベントに最適です。区画利用もできます。



○大スタジオ(2階)
定員150人で、講演会の開催のほか、映画鑑賞会やコンサートの開催にも最適。



○小スタジオ(2階)
定員15人程度で、小規模の会議や各種教室の開催などに利用されています。



○音楽スタジオ(2階)
防音仕様で、小規模グループの練習に適しています。ドラムセットやアンプ類などの設備を利用できます。(設備料金は別途)



○アトリエスタジオ(2階)
防音仕様で、定員12人。絵画や生花などの創作活動に最適です。



○市民ギャラリー(2階)
絵画展や個展の開催、物品販売などができるスペースです。

おも 想いをかたちに

地域づくり活動補助金 公開事業提案会

豊かな公が
息づくまち

町は3月25日、情報交流館で地域づくり活動補助金の公開事業提案会を開催しました。審査員や一般の参加者など約50人が集まる中、3団体が事業案をプレゼンテーションしました。

この補助金は、町の皆さんの柔軟な発想による地域の活性化や課題解決、また、それに取り組むNPOやボランティア団体、自治会などの組織づくりを支援するために助成するもの。補助金は、スタートアップ補助金(上限10万円)、ステップアップ補助金(事業費の3分の2/上限30万円 ※過去2年間の交付団体を除く)の2種類。事業が始まった平成20年度からこれまで、延べ53団体に対し約650万円を交付しています。

今回の事業提案会で発表した各団体の事業案などをお伝えします。



紫凛会

講演を通じて、
多くの人に紫波町を
知ってほしい!

町の歴史や文化、名誉町民などの人物を紹介し、多くの人に町のことを知ってほしいです。今回は組織づくりを目標にしますが、今後“子ども講談”を立ち上げて、子どもたちが町の歴史に興味を持ち、歴史を伝えていけるようになればと考えています。

《審査員からのコメント》町の歴史や人物、文化などを「講談」というこれまでと違った切り口で伝えることに新鮮さを感じました。物語るシナリオを増やしていくことが歴史・文化を保存することにもつながると思いますので、仲間を増やし、歴史・文化を伝えようと町で活動している他団体とのネットワークを作ってほしいです。また、町外の講談団体との交流も深めながら、さまざまな機会に発表の場を設け、活動を継続してほしいと思います。子どもたちにも講談の良さや楽しさを伝えて、地域にたくさんの演者が生まれることを期待します。

発達が気になる子どもや障がいがある子どもへの療育支援に取り組むほか、家族のための情報交換会や勉強会などを開催しています。子どもたちの心と脳と体の土台作りを行うトレーニング体験を各地域で実施することで、子どもたちの成長を促し、可能性を引き出していきたいです。

《審査員からのコメント》発達が気になる子や障がいがある子が増えている中で、本人や家族へのサポートは地域全体で取り組むべきことです。そういった子どもたちにとって学校生活が楽しくなるように、周りの大人たちの見方を変えていきたいという思いが強く伝わってきました。子どもと親、家族と地域の関係性を強くし、障がいのある子もない子も、一緒になってトレーニングを進めることにより、理解が深まっていく取り組みだと思います。会員のスキルアップを図りながら養成講座でトレーニング指導者を増やし、仲間をたくさんつくってください。



子どもたちの
発達・成長・可能性
を引き出したい!

空色の たね



城山 桜まつり 実行委員会

四季を通じて
城山を活用
したい!

城山桜まつりのあり方と四季を通じた活用について地元有志で話し合いを行い、今年は地元住民主体の実行委員会が発足しました。眺望の改善なども行うことで、県内有数の桜の名所として知られる城山公園を、さらに多くの人に知ってもらいたいです。

《審査員からのコメント》城山公園に愛着を持ちながら活動してきた地元の皆さんが立ち上げた実行委員会で、桜まつりイベントの開催や交通渋滞の改善などについて話し合われてきたことを評価します。皆さんの「城山公園を大切に守っていききたい」、「多くの人に気持ちよく利用してもらいたい」という意気込みが感じられました。四季を通じて城山公園を活用する中で、いろいろな人や団体を巻き込みながら地域の活性化に貢献していただきたいと思います。

審査員を務めた 一般の皆さん

★菊地圭二さん(NPO法人紫波ing 理事) ★工藤睦夫さん(赤沢公民館 館長) ★久保康如さん(市民活動支援センター「ゆいっとサロン」スタッフ) ★幅野あゆみさん(一般公募委員 盛岡大学文学部4年 日詰地区在住) ★千田睦子さん(一般公募委員 日詰地区在住)

皆さんの声をお寄せください

町は、市民参加条例に基づき、市民と行政が協働でまちづくりを行うために、さまざまな施策において皆さんのご意見を聞く機会を設けています。平成29年度の市民参加の実施予定は下の表のとおりです。

■平成29年度の実施予定

| 市民参加する事項 | 対象事項の概要 | 市民参加の方法 (審議会などは名称) | 実施予定時期 | 担当部署 |
|--------------------|--|-----------------------|-----------------------|-------|
| 紫波町地域福祉計画の見直し | 地域福祉の総合的な推進を図るため、平成24年度に策定した計画を見直します。 | 意見公募 | 平成30年1月 | 町民福祉課 |
| | | 地域福祉計画策定委員会 | 9月～平成30年2月 | |
| 紫波町障害福祉プランの見直し | 障害者基本法に基づく障害福祉の総合的な計画と、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスや地域生活支援事業などの必要量の見込みを定める計画を見直します。 | 障がい者団体との懇談会 | 12月 | 町民福祉課 |
| | | 意見公募 | 12月 | |
| | | 計画策定委員会 | 11月、平成30年2月 | |
| 紫波町元気はつらつ高齢者計画の見直し | 団塊の世代が75歳以上となる平成37年に向け、中長期的な視点に立って、地域包括ケアシステムの構築を目指し、介護予防および日常生活の支援、医療や介護のサービスの連携などを包括的に推進するため、計画を見直します。 | アンケート調査 | 7月 | 長寿健康課 |
| | | 意見交換会 | 平成30年1月 | |
| | | 運営協議会(介護・地域包括支援センター) | 5月～平成30年2月 | |
| 紫波町空家等対策計画の策定 | 空家の環境保全を図るため、空家の総合的な対策および活用方法について計画を策定します。 | アンケート調査 | 平成28年12月～平成29年2月(実施済) | 都市計画課 |
| | | 意見公募 | 12月 | |
| | | 空家等対策協議会 | 10月、平成30年2月 | |
| 紫波町地域防災計画の見直し | 町全域、町民の生命、身体および財産を災害から保護するため、町および防災関係機関の機能を有効に発揮し、災害対応に万全を期するために必要な事項を定めるため、計画を見直します。 | 意見交換会 | 9月 | 消防防災課 |
| | | 意見公募 | 12月 | |
| | | 紫波町防災会議 | 平成30年1月 | |

■担当・問合せ 企画課 協働広報室 ☎672-2111 内線2320



子どもたちの可能性を引き出すMVC(メンタル・ビジョン・コーディネーション)トレーニング体験会を開催します〈平成29年度地域づくり活動補助金活用事業〉

楽しく体を動かし、普段なかなか使うことのない右脳や視覚を鍛え、子どもたちの可能性を引き出します。“心と体と知能”の三位一体といわれるMVCトレーニングを体験してみませんか。

■日時・会場・内容

- ・7月23日(日) 午前10時～正午 赤石公民館
MVCトレーニング体験会～目と身体の状態を知ろう～
- ・7月23日(日) 午後1時～3時 中央公民館
MVCトレーニング体験会～ビジョントレーニングと体幹～
- ・9月16日(土) 午前10時～正午
情報交流館 2階 アトリエスタジオ
MVCトレーニングセミナー「ビジョントレーニングからアプローチする学習能力と運動能力」

- ・9月16日(土) 午後1時30分～3時30分
情報交流館 2階 小スタジオ
MVCトレーニングセミナー

「保護者、支援者の関わり方～目と脳と心の関係～」

■対象 3歳～小学生

■参加費 200円(保険料込み)

■持ち物 内履き、水、タオル、着替え(必要な場合のみ)

■申込・問合せ 参加希望日時(複数可)と保護者の氏名、子どもの氏名(ふりがな)・年齢・性別、電話番号を記入し、メールで申し込み。または各地区公民館または情報交流館1階の市民活動支援センター「ゆいっとサロン」に提出。(様式自由)

空色のたね 鎌田 ☎090-1882-5751

✉kamataki@kcf.biglobe.ne.jp

町内在住のお子さんであればどなたでも参加できます

ごみポイ捨て監視員に辞令交付

町は5月17日、紫波町ごみポイ捨て監視員に辞令を交付しました。20人の監視員を代表して高橋満征さん(赤石地区)は「地域の環境美化活動に最善を尽くし、ごみのない快適な町づくりのため全力で業務を遂行します」と宣言しました。熊谷町長は「町のごみのポイ捨ては減っていますが、この取り組みは小中学生など若者にもつなげるため継続し、きれいな町を次世代に引き継ぐため尽力していただきたいです」と活躍に期待を込めました。監視員の任期は平成31年3月31日までです。

また、同監視員を12年務めて退任された橋本喬さん、6年務めて退任された曲木善章さんには、表彰状と感謝状が贈呈されました。



熊谷町長(下段中央)と監視員に任命された皆さん

【平成29・30年度

ごみポイ捨て監視員の紹介】(敬称略)

日 詰……堀内由美子、桂川 清子
古 館……小川 貞雄、山田 孝夫

水 分……細川 清市、松崎 勝見
上平沢……小田中 威、吉田 昭雄
片 寄……岡本 實、鷹觜 俊夫
赤 石……高橋 満征、高橋 君雄

彦 部……橋本 武三、川口 政志
佐比内……山影 清市、藤原 京治
赤 沢……高野 基、阿部 孝一
長 岡……工藤 諒悦、阿部 幸一

「しわエコまつり」開催

町内の環境団体4団体による「しわエコまつり」が、今年も開催されます。身近な「ごみ」や「環境」について、家族で一緒に考えてみましょう。

■日時 7月2日(日) 午前10時～午後3時

■会場 情報交流館 1階 市民交流ステージ

■内容 こねこねマイせっけん、クラフト、エコバッグづくり、エコなおもちゃづくり、豆銀糖づくりなど(一部有料)

■問合せ 紫波みらい研究所 ☎671-2244

※詳しくは、班回覧のチラシをご覧ください。

食料品の寄付をお願いします

賞味期限内でまだ食べられる食品を集めて、生活困窮者や児童・障がい者施設などに無償で提供する活動が、「フードバンク」です。エコまつり当日は、食品の回収を行います。「もったいない」を誰かの「ありがとう」へつなげていきましょう。

■回収品目 賞味期限が1カ月以上あり、未開封のもの(缶詰、レトルト食品、乾物、お菓子、調味料、お茶、飲料など)



キラッと★ちゃ・ちゃ・ちゃんねる



このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。

講演会

子どもと親のやさしい関係を築くために
～『ペアトレ』には子育てのヒントがいっぱい～

参加無料 申込不要

子育てをしていると、毎日が忙しく、なかなか思いどおりに行動してくれない子どもに対して思わずイライラしたり、どう接してよいのか思い悩んだりしてしまうことはありませんか。

今回の講演会では、親子関係をより良くするためのヒントが詰まった「ペアレント・トレーニング(ペアトレ)」の基本について学びます。子育て中のお父さんお母さんはもちろん、保育所・幼稚園・学校の先生方、子育て支援者なども参加できます。皆さんと一緒に、子どもも親も笑顔が増える子育てについて考えてみませんか。



■日時 7月16日(日) 午前9時30分～11時

■会場 オガール保育園 遊戯室(役場庁舎前駐車場を利用できます)

■講師 「まめの木クリニック」(東京都)ソーシャルワーカー 藤井和子さん

■問合せ 託児を希望する人は、7月10日(月)までにこども課へご連絡ください。

こども課 こども室 ☎672-2111 内線3190

子どもの発達・行動などに関するお悩みは
「こどもの育ち相談室」へ

「こどもの育ち相談室」は、今年4月に開設した紫波町こどもセンター内にあります。町内の0歳から19歳くらいまでの子どもに関する相談について、まずは電話でお聞きし、必要に応じて個別相談日や専門窓口などにご案内します。

「子どもの発達や行動が心配」「最近学校に行きたがらない」「友だちとトラブルが多く心配」など、子どもの心や行動、育ちに関するお悩みを抱えている人は、まずはこどもセンターにお電話ください。

■相談先 紫波町こどもセンター

☎613-6691 (相談受付日時:月～金曜日 午前9時～午後4時)

【担当・問合せ】 こども課 こども室 ☎672-2111 内線3190 / 紫波町こどもセンター ☎613-6691

平成29年度の「食育パートナー」を紹介します

町は、食育推進の一つの取り組みとして、町内で食育に関わる活動をしている個人や団体を「紫波町食育パートナー」として位置づけています。食育パートナーは、町内教育機関などの依頼に応じて、調理体験や農業体験への協力、地域の食文化や食習慣の伝承などの活動をしています。

平成29年4月1日現在、「食育パートナー」として活動している18個人・団体の皆さんを紹介します。(敬称略)

平成29年度 紫波町食育パートナー 一覧

| 氏名または団体名 | 活動地域 | 活動内容 |
|--------------------|------------|---|
| 小澤由香里 | 町内全域 | 幼児から一般を対象に、お菓子作りや家庭料理の指導など |
| 稲藤第一農産加工組合 | 町内全域 | 小・中学生から一般を対象に、当組合が栽培したそば粉を使用し、そば打ち体験指導など |
| NPO法人紫波みらい研究所 | 町内全域 | 一般を対象に、野菜栽培、米粉料理、伝統食、郷土料理、食品加工の指導など |
| (有)高橋農産 | 赤石地区 | 小・中学生を対象に、稲作、野菜栽培、果樹栽培の指導のほか、お菓子作りの調理指導など |
| 佐々木和子 | 町内全域 | お菓子作り、伝統食、郷土料理などの指導 |
| 佐藤周子 | 赤石地区(要相談) | 幼児から一般を対象に、伝統食、郷土料理、みそ、豆腐、漬物などの農産物加工の指導など |
| 細川栄子 | 町内全域 | 幼児から一般を対象に、稲作や牛の飼育体験指導、みそ作りの指導など |
| とびっちキッズ農業体験実行委員会 | 志和地区 | 農業体験(稲作・粟拾い・花き)、食品加工(みそ・漬物) |
| (株)紫波フルーツパーク | 紫波フルーツパーク内 | フルーツパーク内の農園・体験工房で、小・中学生から一般を対象に、果樹栽培やソーセージ作り体験の指導など |
| 澤田広子 | 町内全域 | 調理指導、伝統食・郷土料理、調理一般 |
| わたな自然農園てしごとやWatona | 町内全域 | 幼児から一般を対象に、野菜栽培、パン作り、お菓子作り、農産物加工の指導など |
| 細川玲子 | 要相談 | 幼児から一般を対象に、米粉料理をはじめ、伝統食や郷土料理、食品加工の指導など(岩手県食の匠) |
| 藤原利子 | 要相談 | 幼児、小・中学生などを対象に、野菜ソムリエとして「野菜の魅力」を伝えます。 |
| (株)銀河農園 | 町内全域 | 中学生を対象に、野菜栽培の農業体験指導など |
| 今ゆかり | 町内全域 | ハーブコーディネーターとして、小・中学生から一般を対象に、ハーブを使った料理・デザート作りの指導など |
| 畠山悦子 | 要相談 | 食育事業への協力 |
| 横沢きく | 町内全域 | 小・中学生から一般を対象に、南部小麦粉を使用して、パン作りやお菓子作りの指導など(岩手県食の匠) |
| 高橋厚子 | 町内全域 | 小中学生、高校生、高齢者を対象に「食育」と「運動」の両資格を生かした事業への協力 |

※食育パートナーの皆さんに子ども会や地域活動などの講師を依頼したい場合は、農林課までご連絡ください。

■問合せ 農林課 農業振興室 ☎672-2111 内線2244

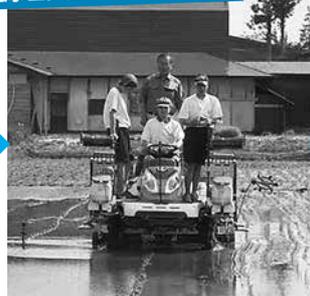
農作業体験

町内の小中学校では、農業の楽しさや大変さ、そして作る側の気持ちに気づくことを目的に、農作業体験が行われています。

田植えから調理実習までの流れ



いざ! 裸足で田んぼの中へ



真っ直ぐ走るのって難しい!



春に苗を植えた田んぼを鎌で刈っていきます。「手を切らないように気をつけてね~」



はせ掛けをし、稲を乾かします



いざ、調理実習へ。おいしく炊けますように!



完成したモチピザと炊き込みご飯

植え付け・収穫作業



秋の味覚
ブドウの収穫!



ジャガイモの
植え付け作業



ジャガイモを収穫。
大きく育ちました

【つなげ!次の世代へ】

「**こころ**」も「**からだ**」も健康的で豊かな食生活を送りましょう。

||

町内でとれた肉や野菜、米や果物を町内で消費して、**地域を元気に** しましょう。

【家・産直・JA】

な農産物を生産・販売の活用方法などの情報を。や試食販売など、地元をPRし、消費者と交流イベントを実施する。

食材は安全安心
紫波町産!



食育クイズ

- ①地産地消とは何の略語?
- ②町の郷土料理を何個言えますか?
- ③町のおいしい牛肉と言えなかに?

(答えはP10下の欄外にあります)

地域

【地域・食育活動団体】

- 農業体験や伝統料理などの親子料理教室を実施する。
- 地域食材の活用方法、郷土料理や行事食などの情報を発信する。



【家庭・消費者】

しい生活を心掛ける。食事を取り、地元農畜産物的に活用する。育てや食材の買い出し、食事を行い、食への興味と関心。るって食卓を囲み、家族とコミュニケーションを取りながら、おいしく食事をする。

【飲食店・スーパー・食に関わる事業者】

- スーパーなど⇒地産地消コーナーを設置する。
- 飲食店⇒地元農畜産物を活用した料理を提供する。
- 事業者⇒食品の製造・加工や流通・販売に関わる工場の見学や学習機会を提供する。

食材や調理してくれた人への“感謝”の気持ちを
持ちましょう



3月3日は女の子の健やかな成長を祝う「桃の節句」。ひな人形を飾り、色付けした「ひなまんじゅう」「きりせんしょ「あられ」などを作り供えます



例年卵を中心としたメニューで調理体験を行っています



豆腐は柔らかいので崩さないように慎重に切っていきます



みんなで作ると楽しくておいしいね!

■食育クイズの答え ①「地域生産 地域消費」地域でとれた野菜や肉などをその地域で消費することです。②「ひつつみ、きりせんしょ、がんづき、へちよこだんご」など。町には多くの郷土料理があります。昔ながらの食事やおやつなどを作ってみませんか。③「もちもち牛」 町産のモチ米を食べて育った牛です。

なんでも食べよう、良いもの食べよう、それがあなたをつくる! ～「食」と「農」が育む 紫波のみらい～

郷土料理には「紫波のめぐみ」が
たくさん詰まっています



家族でフッキング♪

■計画のポイント

○朝ごはんを食べることはとても大切です

朝ごはんを抜くと、脳のエネルギーが不足して集中力や記憶力の低下につながります。脳と体のためのエネルギーになる朝ごはんをきちんと食べましょう。ごはん食がおすすめです。

○人間は食べ物からつくられます

食べ物は、体をつくり、成長させ、活動源となり、病気に抵抗する力を生み出します。体に良いものを自分で選べる力をつけましょう。

○旬の食材で体をイキイキと元気に☆

旬の食材はおいしく、栄養価も高く、経済的です。夏は体を冷やし、冬は温めるなど、人間の体にうまく働きかけてくれます。自分の家の畑や産直、スーパーの地場産品コーナーでとれたての旬の地元野菜を選びましょう。

町全体で
“わ”になって
取り組もう!

【児童施設・学校】

- 体験学習などとおして、食に関する知識の習得、生産者、調理した人への感謝の気持ちを育む。
- 「食育だより」で食育の取り組みや地元食材の活用方法などの情報提供を行う。

【農業】

- 安全安心し、食材の魅力を発信する。
- 農業体験、農畜産物ができるイベントを開催する。

- 規則正しい生活リズムを育てる。
- 1日3食を積極的に摂る。
- 野菜栽培の準備を育む。
- 家族そろって食卓を囲む。
- 家族そろってコミュニケーションを楽しむ。

【町(行政)】

- 食育・地産地消を推進するため、結び付け・コーディネートを行う。
- 食の大切さや伝統料理を伝えるため、情報を発信する。
- 地元農畜産物、地域資源を活用した生産、加工、販売の一体化。また、地域ブランド商品の開発を行う。



手軽に野菜をとれる「スムージー」を産業まつりで紹介しました



町のリンゴ、春菊、バナナのスムージート



野菜:果物=6:4の比率で作ったスムージーを朝に飲むと基礎代謝が上がり、ダイエットにも効果的



春菊で作ったスムージーを飲んでいる様子。苦いイメージがあるけど、おいしい!

| 赤石公民館 ☎676-3999 有線04-6161 | | | |
|---------------------------|--|------|-------------------|
| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
| ジャズ体操講座 | 初回6月1日(木) 第1・3木曜日 午後7時～8時30分 (全5回) | 20人 | 無料 持ち物:シューズ |
| 比爪館入門講座 はじめての比爪館さんぽ | 6月25日(日)小学校周辺 7月30日(日)五郎沼一周 9月3日(日)大銀周辺 午前9時～正午 (全3回) | 20人 | 保険代他 1回100円 |
| 陶芸講座 器を作ってみませんか | 7月11日(火) 午前10時～正午 | 15人 | 材料代 1300円 |
| 身体にやさしい 伝統の美味しいもの教室 | 初回6月14日(水) 第2水曜日 午後1時30分～4時 (全5回) | 20人 | 材料代各回実費 |
| 子ども茶道教室 | 初回7月1日(土) 午後1時30分～3時 (9月まで、全3回) | 15人 | お茶、お菓子代 1回500円 |

| 彦部公民館 ☎676-4670 有線01-6698 | | | |
|---------------------------|----------------------------------|------|-----------------------|
| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
| 短歌教室 | 初回6月13日(火) 以降、毎月第1火曜日 午前10時～ | 制限なし | 年3000円 |
| 書道教室 | 初回6月2日(金) 以降、毎月第1月曜日 午後1時30分～ | 制限なし | 年2000円 北光(手本)代別 |
| コーラス教室 | 初回6月27日(火) 毎月 最終火曜日 午後7時～ | 制限なし | 年2000円 |
| 生け花サークル | 初回6月27日(火) 毎月第4火曜日 午前10時～ | 制限なし | 年会費なし 毎月1600円(材料代) |

| 佐比内公民館 ☎674-2626 有線05-7337 | | | |
|--|------------------------------------|--------------|-----------------------------|
| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
| ジャズ体操で リフレッシュ体験教室 | 6月29日(木) 午前10時～11時30分 | 制限なし | 無料 持ち物:タオル・ズック |
| 季節の料理講座 (初回:夏野菜と ハーブ料理、2回目:冬野菜、3回目:伝統食) | 初回7月18日(火) 午前9時30分～正午 12月・2月 開催 | 15人 | 1回500～1000円 持ち物:エプロン・三角巾 |
| 昭和の音楽サロン | 初回7月28日(金) 午後7時30分～ 毎月 第4金曜日 | 制限なし | 1回200円 聴きたいレコード |
| 水墨画教室 | 毎月第2・4火曜日 午後1時30分～3時30分 | 制限なし | 1回600円 |
| 金山塾 親子太鼓教室 (金山祭に参加!) | 初回6月9日(金) 毎週金曜日 午後7時～8時(全10回) | 小学生親子 10組 | バチ代1500円 |

| 赤沢公民館 ☎676-3036 有線06-7952 | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|------|---------------------|
| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
| 書道教室 | 月2回水曜日(不定期) 午後7時30分～9時 (年24回) | 15人 | 年1万円 他、北光誌代月800円 |
| 歌謡教室 | 月1回第3木曜日 午後7時30分～9時 (年12回) | 20人 | 月800円 |
| 写真教室 | 月1回第2火曜日 午後7時～8時30分 (年12回) | 10人 | 無料 |
| 講演会 ～夏の夜の夢～ 赤沢の埋もれた金鉱脈の話 | 6月24日(土) 午後7時 | 制限なし | 無料 |

| 長岡公民館 ☎676-3789 有線07-8226 | | | |
|---------------------------|---|------|-----------------------------|
| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
| 写真教室 | 6月21日(水)、7月12日(水)・26日(水)、8月30日 (水)、10月4日(水) 午後1時30分～3時30分 (全5回) | 15人 | 参加費500円(5回分) 持ち物:デジタルカメラ |
| 地産地消料理教室 | 7月19日(水)、8月22日(火) 午前10時～午後1時 (全2回) | 15人 | 材料代 1回600円 持ち物:エプロン、三角巾 |

公民館だより

平成29年度前期
「おすすめ教室・講座」



さまざまな企画を用意して、皆さんの参加をお待ちしています。気になる教室がありましたら気軽に問い合わせください。

日詰公民館 ☎671-1642 有線01-8942

| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
|---------------------------|--|------|-------------------|
| 周先生の中国語教室 ～日常会話を覚えよう～ | 6月26日(月)、7月3日(月)・10日(月)・19日(水) 午前10時～11時30分 (全4回) | 10人 | 材料代 1回500円 |
| 太りにくい身体作り講座 ～食べ方ダイエット～ | 7月18日(火) 午前10時～11時30分 | 10人 | 無料 |
| 絵の基本それぞれ教室 | 6月28日(水)、7月5日(水)・12日(水)・19日(水) 午前10時～正午 (全4回) | 10人 | 材料代1000円 (4回分) |
| 初心者パソコン教室 | 初回7月5日(水) 毎週水曜日 午後7時～9時(全12回) | 10人 | 5000円(12回分) |

古館公民館 ☎676-2323 有線01-2102

| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
|-----------------------|---|------|--------------------------|
| 地域活動応援講座 (音楽療法の実技) | 6月27日(火)、7月25日(火)、8月22日(火) 午前10時30分～正午 | 15人 | 無料 |
| おいしい手料理教室 | 次回7月31日(月) 午前10時～午後1時 (全4回) | 15人 | 材料代(1回) 500～700円 |
| 陶芸教室 | 初回6月24日(土) 第2・4土曜日 午後1時30分～ (全4回) | 10人 | 初回2000円 材料代(1回)300円程度 |
| 男の料理教室 | 第3土曜日 午後6時～9時 | 15人 | 1回 2000円 |

水分公民館 ☎673-8222 有線02-3524

| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
|-----------------------------|--|------|------------------|
| 初心者のためのグラウンド ゴルフ(打ち方の練習) | 毎週水曜日 午前10時～11時30分 (休日を除く) | 制限なし | 原則無料 (保険各自対応) |
| ストレッチポールで からだほぐし教室 | 6月23日(金)・30日(金)・7月7日(金) 午前10時～11時 (全3回) | 15人 | 無料 (保険各自対応) |
| 初級水墨画教室 | 初回6月21日(水) 午前10時～11時30分 (全7回) | 10人 | 年4000円(材料費別) |
| 洋裁教室 | 初回6月28日(水) 午前9時30分～午後3時 (全8回) | 10人 | 年4000円(材料費別) |

志和公民館 ☎671-7112 有線03-5223

| 教室・講座名 | 開催日・時間 | 募集人員 | 必要経費 |
|----------------|---|------|------------------------|
| 詩吟教室 | 第3木曜日 午後1時30分～ | 制限なし | 年1000円 |
| 表千家茶道教室 | 初回5月17日(水) 毎月第3水曜日 午後1時30分～ (全10回) | 10人 | 年3000円 お茶菓子代別途 |
| 裏千家茶道教室 | 初回6月22日(木) 毎月第1・3木曜日 午後1時30分～ (全10回) | 10人 | 年2000円 お茶菓子代 1回300円 |
| やさしい絵手紙教室 | 初回5月30日(火) 毎月最終火曜日 午前10時～ (全8回) | 10人 | 年1000円 |
| 知っ得!!美味しくベジ食べる | 7月28日(金) 午前10時～ (全3回) | 15人 | 材料代1回500円 |



体協だより

●発行 一般財団法人 紫波町体育協会 ☎676-2650
E-mail:taikyou@gymna-shiwa.jp

平成29年度 | 中期スポーツ教室のご案内

申し込みの際は会員証をご持参ください。本年度、会員登録していない人は手続きが必要です。

| | | | | |
|-------------|---------|-----------|----------|-------------|
| 会員登録料(保険料込) | 幼児 500円 | 児童生徒 800円 | 一般 1500円 | 65歳以上 1200円 |
|-------------|---------|-----------|----------|-------------|

7月20日(木)午後0時30分～総合体育館窓口で申し込み開始

| 教室名(開講場所) | 開催期間・対象・定員 | 内 容 | 受講料 |
|---------------------------|---|---|-------|
| 元気いきいき教室 (総合体育館ほか) | 期間:9/5～10/10(6回) 毎週火曜、10:00～11:30 対象:成人 定員:25人 | ニュースポーツを通じて健康維持増進を目指します。体と脳を使って、リフレッシュしましょう。 | 2500円 |
| ナイターテニス教室 (運動公園テニスコート) | 期間:8/23～9/27(6回) 毎週水曜、19:00～20:50 対象:成人 定員:30人 | 硬式テニスの基本を指導します。体を動かし日常のストレスを発散しましょう。貸しラケット(無料)があります。※8/16(水)は休講になります。 | 3500円 |
| 親子リズム教室 (総合体育館) | 期間:9/28～11/2(6回) 毎週木曜、10:00～11:00 対象:幼児(2歳以上)と保護者 定員:20組 | 親子でふれあい、音楽に合わせて思い切り体を動かしましょう。※誕生日がきて2歳以上の人が対象です。子ども2人目から別途500円。 | 2500円 |
| 水中運動教室 (ラ・フランス温泉館) | 期間:9/29～11/24(5回) 隔週金曜、14:00～15:00 対象:成人 定員:20人 | 水の中でリラックスしながら運動をします。水の特性を体感しながら体を動かしましょう。※プール利用は個人負担になります。 | 2000円 |
| 体育塾 キッズコース (総合体育館) | 期間:8/21～10/30(6回) 隔週月曜、16:00～16:50 対象:満5歳児 定員:15人 | 楽しくいろいろな運動を体験し、体を動かす楽しさを感じましょう。 | 2500円 |

◇注意事項

●1人につき1家族分の申し込みとなります。●申し込み後、開講日の1週間以内のキャンセルについては、参加料(登録料含む)の返金は出来かねます。●各教室とも定員になり次第締め切ります。また、キャンセル待ちは5人まで受付。開講7日前までに、5人以上の申し込みがない教室は開講しませんのでご了承ください。●町外者の受付は定員となっていない教室のみ初回開催日の1週間前から受け付けます。●屋外で行う教室は天候により日程を変更する場合があります。●教室は初心者・初級者を対象として基本を中心に指導します。初めての人も安心です。●教室開講中の傷害事故などについて、加入する傷害保険で対応するほか主催者側では一切責任を負いません。●教室中の様子を写真撮影することがあります。肖像権は(一財)紫波町体育協会に帰属し、広報活動などに使用させていただきます。

【申込・問合せ】(一財)紫波町体育協会(紫波町総合体育館内) ☎676-2650 有線01-3151

参加者募集

親子テニス教室

初心者を対象に、親子でラリーができるまでを目標とします。貸ラケット(無料)があります。

■日程 7月8日、15日、22日、29日(いずれも土曜日 全4回) 午前9時～10時30分

※雨天予備日はありませんのでご了承ください。

■会場 運動公園 テニスコート ■対象 小学3～6年生と保護者 ■定員 10組(先着順)

■参加費 1組3000円(子ども2人目から別途500円)※会員登録をしていない人は別途会員登録料が必要です。

■申込・問合せ 6月16日(金)午後0時30分～受け付け。参加費(別途会員登録料)を添えて、総合体育館へ申し込み。

(一財)紫波町体育協会 ☎676-2650



観覧者募集

トップクラブに学べ～男子新体操～



高校新体操界で日本一を競っている盛岡市立高校、青森山田高校、宮城県名取高校の男子新体操部が、インターハイに向けて町総合体育館で公開練習・インターハイシミュレーション演技会を行います。日本トップレベルのダイナミックでアクロバティックな演技をぜひ間近でご覧ください。**入場無料 観覧自由**

■日時

7月14日(金)・15日(土) 公開練習 ※時間未定

7月16日(日) インターハイシミュレーション演技会

午後1時30分開演(午後1時開場) ※詳細は問合せ先まで

■会場 紫波町総合体育館 ■持ち物 スリッパなどの内履き

■問合せ (一財)紫波町体育協会 ☎676-2650 有線01-3151

報告

紫波サイクルチャレンジ大会開催

～自転車の魅力を実感～

5月3日(水・祝)に、紫波自転車競技場で「第18回紫波サイクルチャレンジ大会」を開催しました。県内で唯一の自転車競技場で自転車競技の楽しさや魅力を体感し、自転車に親しんでもらおうと毎年開催しています。昨年行われた岩手国体の会場で開催するという事で、当日は県内から約50人が参加し、競輪選手会と紫波総合高校自転車競技部によるデモ走行や、年齢別タイムトライアル、親子補助輪卒業教室、ランニングバイク体験、自転車でのかき氷づくりのほか、さまざまなイベントが行われ、にぎわいを見せていました。



親子そろって自転車に乗り、競技場の雰囲気を楽しむ人たちも多く見られました

報告

岩手県民体育大会 紫波町選手団結団式



熊谷泉町長(左)から小川哲男団長(右)へ町旗が手渡されました

今年で69回目の開催となる県民体育大会に出場する町選手団の結団式を6月1日に開催しました。当町からソフトボールやバレーボールなど25競技に計484人の選手が出場します。結団式では、出場競技の代表者が力強い決意表明を行い、大会に向けて気持ちを高めていました。熊谷町長は「大会に向けて積み重ねてきた練習の成果を発揮し、頑張ってきてください」と選手たちを激励しました。

県民大会は6月から8月まで県内各地で開催されます。

催し

教科書の展示会

広く一般の方々を対象に、平成30年度に使用する教科書を展示します。平成30年度に新たに発行される小学校用道徳教科書も展示します。

■日時 6月16日(金)～7月11日(火)※月曜日と6月21日(水)～6月29日(木)を除く
火～金：午前9時～午後6時、土日：午前9時～午後5時

■会場 盛岡市立都南図書館(盛岡市永井24-90-2)

■問合せ 学務課 学務室
☎(672)2111 内線3150

あじさいまつり

約2300株のアジサイを楽しむことができます。早池峰岳神楽の公演や飲食の出店のほか、餅まきも行われます。

■日時 7月2日(日)
午前10時～午後3時



■会場 あじさい山/おまつり広場
■問合せ あじさいまつり実行委員会(工藤) ☎080(1652)6695

元気はつらつメンバー養成講座

自分や家族の健康づくりのポイントについて学びます。

■日程 7月7日・14日・21日・28日、8月4日・25日、9月1日・8日・15日・22日(いずれも金曜日全10回)
午前10時～12時

■会場 役場1階はつらつホール
※開催時間と会場は内容によって異なることがあります。

■内容 「栄養・運動・心生活習慣病・がん」
「たばこ・歯」についての講義や実技

■受講料 10200円

■定員 25人(先着順)
■申込・問合せ 6月26日(月)から受付
長寿健康課 健康推進室
☎(672)2111 内線1344

第3回元気はつらつウォーク
神社めぐりコース 志和稲荷・志和古稲荷・志和八幡宮

志和稲荷神社をスタートし、志和古稲荷神社と志和八幡宮を巡るコースを元気はつらつにウォーキングしませんか。 **参加無料**

■日時 7月8日(土)
午前9時～11時30分

■コース 志和稲荷神社～志和八幡宮(往復約6km)

■集合 志和稲荷神社(升沢字前平17-1)

■服装・持ち物 歩きやすい服装・靴、飲み物、タオル、雨具
■申込・問合せ 長寿健康課 健康推進室

小井土文哉ピアノリサイタル
「愛・嘆き、そして祈り」

今年3月に浜松国際ピアノアカデミーコンクールで第1位に輝き、注目を集めている金石市出身の現役音大生、ピアノリストのリサイタルです。

■日時 7月8日(土) 午後1時30分

■会場 野村胡堂・あらえびす記念館

■定員 80人

■内容 即興曲/シューベルト、ピアノ・ソナタ第31番/ベートーヴェンほか

■前売り券 一般1500円、会員1000円、小中高生500円(当日500円増し)

■問合せ 野村胡堂・あらえびす記念館
☎(676)68896

出張「介護予防講座」
「転ばん教室」(第1弾)

体操を中心とした介護予防のポイントを学ぶ教室を開催します。

■日時 7月13日・20日・27日・8月3日(いずれも木曜日全4回)
午後1時30分～3時30分

■会場 赤石公民館 講堂 ※送迎あり。希望者は事前に要申込。

■対象 町内にお住まいの65歳以上の人
※介護認定者は除く

■内容 シルバリーハビリ体操、介護予

相談

認知症なんでも相談
町内に3カ所あるグループホーム(認知症対応型共同生活介護事業所)の職員と町の認知症地域支援推進員が認知症に関する相談に応じます。
相談無料 申込不要

■日時 7月11日(火) 午後2時～4時

■会場 情報交流館 1階 市民交流ステージ

■問合せ 長寿健康課 高齢者支援室
☎(672)2111 内線1324

募集

町文化財
専門調査員(非常勤)募集

町は、平成29年7月1日採用予定の文化財専門調査員を募集します。

■職種・採用予定数 文化財専門調査員(非常勤職員) 1人

■任用期間 平成29年7月1日～30年3月31日

■応募資格 昭和23年4月2日以降に生まれ、埋蔵文化財の発掘調査に3年間

「環境マイスター養成講座」受講者募集中!

町は、地域における身近な環境を評価し、環境保全活動の水先案内人としての役割を担う「環境マイスター」を養成しています。受講を希望する人は6月30日(金)までに申し込みください。※日程などの詳細は、広報紙と一緒に配布したチラシをご覧ください。 ■問合せ 環境課 循環政策室 ☎672-2111 内線2251

以上従事した経験を有する人

応募・問合せ

生涯学習課で配布する発掘調査経歴書に必要事項を記入し履歴書を添え、6月22日(木)までに提出。※郵送申込は6月22日(木)午後5時必着
生涯学習課 学習推進室
☎(672)2111 内線3120

お知らせ

道路工事のお知らせ

盛岡広域振興局は、日詰字郡山駅地内で道路改良舗装工事を行います。

工事名 主要地方道紫波江繋線 道路改良舗装工事



工事場所 日詰字郡山駅(国道4号の紫波中央駅入口交差点から東へ約60mの区間)

工事期間 6月～9月(予定)
施工業者 (有)宮田屋 ☎(623)10001
問合せ 盛岡広域振興局 土木部 道路環境課 ☎(629)6644

工事期間中は、時間帯で通行規制を行います(規制の詳細は現地に表示予定)。皆々のご理解をお願いします。

児童手当現況届の提出は6月30日(金)まで

6月以降の児童手当を受給するために『児童手当・特例給付現況届』の提出が必要です。対象者にはあらかじめ用紙を送付していただきますので、期限までに提出してください。

提出書類

◎『児童手当・特例給付現況届』送付している現況届の印字内容を確認し、受給者氏名欄に押印、電話番号を記入してください。

◎受給者の健康保険証の写しまたは年金加入証明書

※上記のほかにも書類が必要となる場合があります。詳しくは送付した通知をご確認ください。

提出先・問合せ こども課 子育て支援室 ☎(672)2111 内線3181

尿とりパッドなどを支給します

町は、在宅介護で紙おむつを常時使用しているご家庭に、尿とりパッドなどを支給します。

対象者 町内に住所があり、自宅で生活している要介護3以上の認定を受けている人(※現在入院中の人や施設入所中の人は対象となりません)

支給品 尿とりパッドなど1カ月相当分

支給方法 申請内容を審査の上、支給決定通知後に長寿健康課でお渡しします。(9月中旬頃を予定)

申請・問合せ 7月11日(火)まで

長寿健康課または町内の居宅介護支援事業所にある申請書を記入し、介護保険証と認印を持参の上、長寿健康課で申請手続きをしてください。

長寿健康課 高齢者支援室
☎(672)2111 内線1322

生活支援ヘルパーを利用しませんか

町は、4月から生活支援ヘルパー(基準緩和訪問型サービス)を開始しました。これは、要支援認定相当で家事などに不安のある人を対象に、町独自の基準で生活支援をするものです。

対象 ①または②に該当する人

- ①要支援1・2と認定された人
- ②65歳以上で基本チェックリストにより事業対象者と判断された人

※基本チェックリストとは…運動や口腔、認知機能などについて、計25の質問項目により判断します。

サービス内容 生活支援ヘルパーなど

による生活援助(洗濯、掃除、調理、生活必需品の買い物など) 1回45分以内
※体に触れて行う入浴介助などの身体介護はありません。生活支援ヘルパーは町の指定する研修を修了しています。

料金 週1回程度 219円/回(初回のみ料金の加算あり)

委託事業者 社会福祉協議会

☎(672)32588

手続き・問合せ 長寿健康課 高齢者文

援室(地域包括支援センター)
☎(671)1101

木造住宅の「耐震診断」と「耐震改修」を支援します

制度を活用し、これまでに166人が「耐震診断」を行い、そのうち9人が「耐震改修」を実施しました。いずれも先着順です。

- ①耐震診断 昭和56年5月以前に建築した在来木造住宅を対象に、耐震性能を診断します。診断費用の約1割(3000円)の自己負担で受けられます。本年度の募集件数は10戸です。
- ②耐震改修 耐震基準に適合させるための改修工事を行う場合、工事費の2分の1(限度額61万7千円)の補助金を交付します。本年度の募集件数は2戸です。

申込・問合せ 都市計画課 都市整備室
☎(672)2111 内線2142

臨時福祉給付金(経済対策分)申請期限を9月8日(金)まで延長します

6月16日(金)までとされていた臨時福祉給付金(経済対策分)の申請期限を9月8日(金)まで延長します。対象と思われる人には3月中旬に色んな色の申請書用紙を郵送していますので、早めの手続きをお願いします。

問合せ 町民福祉課 福祉推進室
☎(672)2111
内線1220～1223

町長メッセージ

熊谷 泉

先月のテレビ映像の中で、外国のローカル空港がごみの山でいっぱいになっているシーンがあった。原因は、数カ月間にわたる清掃人への賃金未払いによるストライキであった。

町のごみ処理も税金により、収集運搬業者が毎日運んでいる。当町のごみは矢巾町にある盛岡・紫波地区環境施設組合の焼却処理施設で処理されており、平成27年度は4億9423万円の分担金を納めた。そのうち30%は燃やせるごみの処理に使用された。

町は、長年にわたりごみ減量に取り組んでいるが、紫波町ごみ減量女性会議の活動など、女性の力が大きい。容器や包装のリサイクルやマイバッグ運動など、日々の積み重ねである。

また、集団資源回収はリサイクルによりごみがお金に変わる仕組みで、子ども会やPTA、町内会、老人クラブなどで取り組んでおり、平成25年は年間重量約91トント、助成金額にして約455万円となっている。

現在、盛岡広域8市町で老朽化している焼却施設を一方所に集約し、平成40年を目処に整備する計画が進められている。当町は県内で葛巻町に次いで1人当たりのごみ排出量は少ないが、全域でごみ減量に取り組む必要がある。ごみ分別もポイ捨て禁止もしつけないで、子どもから遅くないので、子どものころから体で覚えてほしい。



5月30日に行われた「ごみゼロ運動」の様子。ごみの減量呼びかけのメッセージを添えたポケットティッシュを配布しました

紫波ネット限定入湯料金割引サービスのご案内

ご自宅に届いたこの広報紙面をご持参ください

| | |
|---|--------------------------------------|
| <p>1 大人一名あたり 入湯料500円 ※1枚につき 2名様まで有効</p> | <p>2 入湯回数券 (5回券)が 2,500円</p> |
|---|--------------------------------------|

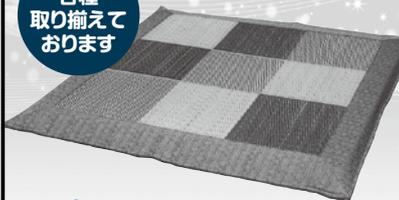
有効期日 **2017年9月30日** ※各割引サービスは1回限りとさせていただきます。

紫波町小屋数字新在家90番地
お問い合わせ ☎ **019-673-8555**
FAX 019-673-8556
URL <http://www.lafrance.co.jp/>

ハダカのおつきあいで一家だんらん。
La France
ラ・フランス温泉館

中央葬祭センター シンセラホール紫波

各種取り揃えております



暑い季節にお仏前を涼しげに
い草座布団
好評販売中

中央葬祭センター
「シンセラホール紫波」
岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎ **676-7676**
FAX 676-4404

争族対策はお済みですか?

みんなが幸せな**相続**のために

プラスグループが
お手伝いします!
無料相談実施中
まずはお電話を!

遺言・分割協議書作成、相続財産調査・測量、相続人調査ほか

不動産のプラスグループ 〒028-3305
行政書士法人グランプラス 紫波町日詰字丸盛222-1
土地家屋調査士法人グランプラス
株式会社プラス不動産サービス
019-672-5020

医療保険適用 在宅マッサージ

ご病気や障害・高齢等により自力で歩行通院が困難な方を対象にした在宅で安心して受けられる医療サービスです。

無料 お試し体験実施中!!
・歩行が困難な方
・身体にマヒがある方、不自由がある方
・車椅子使用の方など…
お気軽にお電話ください。

マッサージのプロフェッショナルを目指すマッサージ師さん募集!

利用料につきましては、ご加入している保険によって変わりますのでご相談ください。

レイス治療院グループ
盛岡となん整骨院
盛岡市三本柳10地割17-53
TEL.フリーダイヤル
0120-213-222

あなたのメガネ汚れていませんか?

お気軽にご来店ください!
無料クリーニングサービス実施中!

オガール店は紫波中央駅前
オガールプラザ東棟
紫波中央眼科となりました。

当店には認定眼鏡士が在籍しております。
眼科処方箋承ります

鏡形平次のふるさと紫波町のメガネ店(有限会社 佐藤時計店) 目明かし堂 検索

眼鏡屋 目明かし堂
www.meakashi.com
オガール店 ☎ **672-5572** 日詰店 ☎ **676-2838**

相心館ゆう美容室

「新パーマ♡バタフライ」人気上昇中
貴女を輝かせるのはどんなウェブ&カール

メール会員になると、もっとお得な情報がゲットできます。
携帯・スマホからアクセス!「QR画面」表示してください。

美容スタッフ 募集いたします

[定休日]6月12日・18日・19日・26日
7月3日・10日・16日・17日・24日・31日
〒028-3303 紫波郡紫波町高水寺古屋敷6-31
TEL019-676-5825
http://www.7b.biglobe.ne.jp/~aisinkan_yu/
E-mail yu@posh.jp OPEN 8:45 CLOSE 18:30





健やかランド紫波

健康と福祉の情報コーナー

【担当】 長寿健康課 健康推進室 ☎672-2111 内線1345

元気はつらつ紫波計画 7つの領域の取り組み 第2弾「運動・身体活動」運動は、健康の宝箱

町は、町民一人一人が健康な状態で長生きし、元気はつらつな人生を送るために、「元気はつらつ紫波計画」を策定しました。この計画では、食生活や運動、たばこ、生活習慣病など、7つの領域に分けて健康づくりを推進しています。

今回紹介する「運動・身体活動」の分野では、健康のために運動をする人が増加することを領域目標にしています。

◎身体活動とは？

皆さんは、「身体活動」と聞いてどのようなものをイメージしますか。身体活動には、ランニングやウォーキング、野球などのスポーツはもちろん、家事や子どもと遊ぶこと、介護、洗車、階段の上り下りなど、日常の中で体を動かすことも含まれます。

◎体を動かすことで多くの病気のリスクが低下

普段から元気に体を動かすことで、糖尿病や心臓病、脳卒中、がん、ロコモ

ティブシンドローム(※)、うつ、認知症などになるリスクを下げることでできます。1日に1時間以上、歩行、または同等の身体活動を行いましょう。

◎「今より10分多く」を心掛けよう

国は、健康づくりのための身体活動指針としてアクティブガイドを作成しています。1日に1時間以上体を動かすのは難しいという人は、今より10分でも多く体を動かすことを心掛けましょう。

こうすれば身体活動プラス☆

(アクティブガイド参考)

家庭や職場で

- ✓こまめに動くようにする。
- ✓階段を使うようにする。
- ✓遠くのトイレを使う。
- ✓キビキビと掃除や洗濯をする。
- ✓自転車や徒歩で買い物、通勤をする。
- ✓テレビを見ながら筋トレやストレッチをする。

地域で

- ✓家の近くの公園や運動施設を見つけて、利用する。
- ✓地域のスポーツイベントに積極的に参加する。
- ✓ウィンドウショッピングなどに出かけて、楽しみながら体を動かす。
- ✓休日には、家族や友人と外出を楽しむ。

今回は、『紫波ネット』8月総合版(8月9日発行予定)で「がんの予防」の領域について紹介します。



※ロコモティブシンドローム：骨や関節の病気、筋力低下、バランス能力低下により転倒・骨折しやすくなることで介護が必要となる危険性が高い状態のこと。

からだよろこぶ ヘルシーレシピ

ミョウガご飯

長寿健康課 佐々木絵里子栄養士のレシピです



ミョウガは、夏バテ対策に有効とされています。

材料(4人分)

| | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| 米…………… | 2合 | 白ゴマ…………… | 小さじ1 |
| ミョウガ…………… | 2個 | しょうゆ…………… | 小さじ1 |
| 寿司酢…………… | 大さじ1 | みりん…………… | 小さじ1 |
| 油揚げ…………… | 1/4枚 | ゴマ油…………… | 小さじ1 |
| 絹さや…………… | 10g | | |

- ①ご飯は普通に炊く。
- ②ミョウガは粗みじん切りにし、寿司酢に漬ける。
- ③油揚げも粗みじん切りにする。絹さやは、ゆでてせん切りにする。
- ④フライパンにゴマ油を熱し、③と白ゴマを炒めてしょうゆとみりんで味付けする。
- ⑤①のご飯に②と④を混ぜる。

食事バランスガイド

食事が基本!健康は食事から

主食、副菜、主菜を組み合わせ、バランスの良い食事を心掛けましょう。どれかが欠けたり、多すぎたりするとバランスが悪くなります。健康食品や栄養補助食品などに頼らず、1日3食をきちんと食べましょう。

福祉と健康 すこやか情報室

【担当】町民福祉課 福祉推進室 ☎672-2111 内線1222

DVで悩んでいるあなたへ ～一人で悩まずご相談ください～

■DV(ドメスティック・バイオレンス)とは?

一般的に配偶者や交際相手などの親密な関係にある人から振るわれる暴力のことをいいます。

DVを目撃した子どもは心に大きな傷を負います。「児童虐待の防止等に関する法律」でも、子どもの目の前でDVが行われることは、児童虐待に当たるとされています。



■暴力の種類

暴力にはさまざまな形態があります。これらの暴力は単独で起こることもありますが、多くは何種類かの暴力が重なって起こっています。

- ・**身体的暴力**: 殴る、蹴る、物を投げつけるなど
- ・**精神的暴力**: 大声で怒鳴る、無視する、「別れたら自殺する」と脅すなど
- ・**経済的暴力**: 生活費を渡さない、外で働くことを妨害するなど
- ・**社会的暴力**: 電話やメールなど携帯電話の履歴を勝手に見たり、無断で削除したり、実家や友人との付き合いを制限したりするなど
- ・**性的暴力**: 性的行為を強要する、避妊に協力しないなど
- ・**子どもを利用した暴力**: 子どもに危害を加えると言って脅す、子どもに暴力を加えたり暴力を見せたりするなど

■DVのサイクル～だから逃げ出せない～

暴力はずっと続くわけではありません。多くのDV加害者には、暴力のあとに謝罪を繰り返し、プレゼントをするなど、一転してやさしくなるといった特徴が見られます。このため、被害者も「自分も相手の嫌がることをしたから」と自分のせいだと思い込み、「たまたま虫の居所が悪かったから」などと考え、「暴力は一過性のもの」と思い込もうとする傾向があります。

しかし、暴力は繰り返され、エスカレートする傾向があり、被害者は次第に逃げる機会や気力を失っていきます。

■配偶者暴力防止法(DV防止法)があなたの力になります

配偶者暴力防止法は、配偶者間の暴力の被害者を保護・支援するための法律です。婚姻の届け出をしていなくても、事実上婚姻関係にある人や元配偶者も含みます。

一人で悩まず、まずはご相談ください。

■相談窓口

- ・もりおか女性センター 盛岡市中ノ橋通1-1-10 ☎604-3303
- ・岩手県男女共同参画センター(アイーナ6階)
- 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 ☎606-1762
- ・岩手県福祉総合相談センター 盛岡市本町通三丁目19-1 ☎629-9610
- ・紫波警察署 生活安全課 紫波町桜町字大坪51-2 ☎671-0110

5 / 1

水分小児童が交通安全を呼びかけ



地域の人々が沿道で見守る中、交通安全を訴えた児童たち

水分小学校(小原眞一校長)は今年で38回を数える交通安全パレードを開催しました。全校児童75人のほか、水分地区の交通安全協会や交通安全母の会、スクールガードの皆さんなど合わせて約120人が参加。水分小学校からJAいわて中央水分出張所までの区間をパレードしました。JAいわて中央水分出張所で行われた交通安全セミナーでは、6年生の野村ふく葉さんが、自身が交通事故に遭いそうになった経験を話し「自分の命は自分で守るということを忘れずに過ごしましょう」と呼びかけました。

4 / 24

巽聖歌をしのぶ碑前祭



巽聖歌の45回目の命日に開催されました

日詰地区先人顕彰会(内城弘隆会長)は紫波運動公園内にある「水口」の詩碑前で碑前祭を開催しました。聖歌の縁で実現した東京都日野市との姉妹都市締結後に行われる最初の碑前祭。約80人が「たきび」をはじめとする聖歌ゆかりの歌を合唱した後、声を合わせて短歌を朗読しました。聖歌の兄の孫にあたる野村吉己さん(赤石地区)は「東京に住む親戚とは、互いに日野と紫波で『たきび』の火を消さないようにと話しています。今後も活発に交流したいです」と思いを話しました。

5 / 13

100歳おめでとう! 田村トメさん(佐比内)



お祝いの花束を受け取った田村さん(中央・写真は5月16日)

入所する上平沢地区の施設で、入所者やお祝いに駆けつけた町長、家族、友人から盛大にお祝いを受けた田村さん。チョコレートなどの甘い食べ物が好きで、おおらかな性格がご長寿の秘訣とのこと。次男の田村良八さんは「母は83歳まで県外の酒蔵で出稼ぎをして、私たちを育ててくれました。長生きしてほしいです」と感謝の気持ちを話しました。

町内の100歳以上のご長寿は田村さんを含めて20人で、男性1人、女性19人です。(5月31日現在)

5 / 3

見ごろを迎えたミズバショウ群生地



じっくりとミズバショウを眺める家族

第13回山屋ミズバショウまつりが山屋地区の峠のミズバショウ広場で開かれました。山屋夢楽づくり実行委員会(菅原正勝委員長)が主催したこの催しには、見ごろを迎えたミズバショウを観賞しようと約400人が来場。美しくミズバショウが咲く景色に包まれながら、山屋田植踊を観賞し、地元のそばや山菜などを楽しんでいました。矢巾町から家族6人で訪れた谷地有紗さんは「ミズバショウは水がきれいな場所ではしか見られないと聞いたことがあります。初めて見たミズバショウはとても美しかったです」と感動していました。

5 / 23

豊作を願い丁寧に 田植え～紫波三中～



地域の方々と一緒に田植えに励みました

紫波第三中学校(佐々木徹哉校長)の2年生45人は、志和地区にある新里祐之さんの水田で田植え体験を行いました。長年指導に当たる新里哲之さんから田植えの仕方を教わった生徒たちは、はだして田んぼに入り、「ひとめぼれ」の苗を手で丁寧に植え付けました。9月に収穫予定のお米は10月に東京都の「いわて銀河プラザ」で生徒たちの手で販売される予定。吉田梨乃さんは「食べた人たちにおいしかったと思ってもらえるように育てていきたいです」と今後の作業に意欲を見せました。

5 / 16

6次産業化を学ぶ 紫波総合高直売所



訪れた客からは「今年の野菜苗は特に立派」という声が聞かれました

紫波総合高校(渡邊好章校長)のエコロジー・フード系列の3年生たちが生産・加工・販売を手掛ける直売所「かしわの里」が今年もオープン。「毎年この日を心待ちにしています」と話す常連客が多く集まりました。大橋元気さんは「初めて接客を体験し、お客さんとのコミュニケーションを取ることができました。立派な野菜苗やきれいな花々が並んでいるので、ぜひ来てほしいです」と呼びかけました。すでに直売所の前期の営業は終了しましたが、9月下旬に後期の営業を始め、鉢花や加工品、野菜などを販売する予定です。

5 / 31

町内郵便局と災害時など における協定を締結



協定書に署名をした(左から)村上正勝日詰駅前郵便局長、高岡隆紫波郵便局長、熊谷町長

町は、町内の郵便局と「災害発生時の対応と平常時における高齢者等見守り活動の相互協力及び道路損傷等発見時の対応に関する協定」を取り交わしました。この協定は、郵便配達時などの日常業務における見守り活動や道路損傷箇所などの情報提供のほか、災害救助法適用時の避難者情報の相互提供を行うもの。町内の郵便局を代表して、高岡隆紫波郵便局長は「地域と共に生きる郵便局として、協定にある活動内容は企業の責務と考えています。異変を察知した際は看過なく報告し、今まで以上に地域を見守っていきます」と協力を誓いました。

5 / 26

田植え作業を通じて食の 大切さを学ぶ～赤石小～



11月の収穫祭では、餅まきが行われる予定です

赤石小学校(妻田篤校長)の5年生76人は、同校北側の水田7アールに、「ヒメノモチ」の苗を植えました。児童たちを指導する鎌田衆一さんは「子どもたちには自然の恵みを実感してほしいです」と語ります。鎌田さんから苗の植え方を教わった後、苗を30cm間隔で丁寧に植えた児童たち。泥の中で転びそうになったり、顔まで泥まみれになったりと、にぎやかな歓声や笑い声が響き渡る体験学習となりました。田中由希さんは「苗が大きくなっていくのを登下校のときに見るのが楽しみです」と笑顔でした。



めぐって学んで五感で味わう紫波探訪

地域の魅力は「食」の魅力。産直から、町の元気を発信します。旬の味覚や郷土料理、食のイベントを通じて、地域の魅力や生産者・販売者とのふれあいを楽しんでみませんか。



▲アスパラの食感とミラノ風ピザの薄生地が絶妙のバラシス「農園ピザ」



△ブルーベリースペシャル(左)とラフランス&ブルーベリーミックスソフト(右)

おいしいソフトクリームを食べながら、町を一望できる大パノラマを楽しんでください。

◀(有)紫波農園取締役 小笠原 裕さん

町を一望できるパノラマ農園で季節の旬を楽しみませんか

東根山の麓にある紫波農園は、町を一望できる「パノラマ農園」として知られています。農園で栽培するアスパラガスやブルーベリー、プルーン、桃、ラフランスが好評で、季節の旬を楽しむに多くの人が訪れます。

7月1日(土)からは、毎年家族連れでにぎわうブルーベリーの収穫体験が始まります。また、同時期にブルーベリーの苗木の販売や育て方の無料指導も行われます。この機会にブルーベリー栽培に挑戦してみませんか。

店内の軽食コーナーで、旬の食材を中心に年間を通じて新鮮でおいしい食事を楽しむことができます。人気の商品は「農園ピザ」と「ブルーベリースャール」です。

そして紫波農園周辺の産直や温泉などの観光施設が集まって設立された「あづまねエリア交

流連絡協議会」は、9月24日(日)にラ・フランス温泉館の駐車場に「あづまねまつり」を開催予定です。秋の旬の野菜や果物、温泉などを楽しむことができます。ぜひイベントです。

晴れた日の夜、夜空を見上げると壮大な星空が広がる絶景スポットにもなる紫波農園。皆さんも一度、たくさんの魅力あふれる紫波農園を訪れてみませんか。

●旬の食材・イベント情報

- アスパラガス…5月中旬
- ブルーベリー…7月上旬
- ブルーベリー収穫体験…7月1日～7月31日(予定)
- プルーン…8月上旬 白桃…8月中旬
- ラ・フランス(洋梨)…11月上旬

●食材豆知識

ラ・フランス(洋梨)は、10月中旬が収穫期。冷蔵庫で3週間ほど予冷を行い、デンプン質が糖質に変わる11月上旬に旬を迎え、店頭に並びます。収穫から出荷まで3週間余り時間を置く「追熟」の徹底で品質の向上が図られています。



(有)紫波農園

- 住所 紫波町小屋数字焼野82-1
- 営業時間 午前10時～午後5時
- 定休日 水曜日※7月のブルーベリー収穫体験は無休
- 問合せ ☎673-7477

